イングリッシュキャンプ１　４年生　　９月２２日（木）

４年生が１日イングリッシュキャンプでTOKYO　GLBAL　GATEWAYを訪れました。
はじめにグループごとに分れて、英語の先生と自己紹介やゲーム等をして親睦を図りました。子どもたちは、英語の先生や友達とコミュニケーションを取りながら、とても楽しそうに交流していました。

イングリッシュキャンプ２　４年生　　９月２２日（木）

いよいよプログラムの開始です。午前中は３つのプログラムを体験しました。
１つめは、レストランです。英語を使って、希望のため物や飲み物を注文します。英語の先生から、メニューを見ながら注文の仕方などを教わり、店員さんに実際に英語で注文をしました。注文の前は緊張した様子が子どもたち見られました。しかし、自分の注文したい物が伝わるとほっとした様子で、うれしそうな表情が見られました。

イングリッシュキャンプ３　４年生　　９月２２日（木）

２つめは、スーベニアショップです。（グループによって順番は違います）
ミッションカードがあり、そのお土産を購入してきます。子どもたちは、どんなお土産がほしいか、カウンターで店員さんに伝えます。欲しいものや色、サイズなど、時には手振りを交えながら自分の要望を伝えていました。他のプログラムで１回経験をしていたグループは、はじめがスーベニアショップの子どもたちと比べて少し余裕をもってやり取りを行っていました。経験があるということは大切であることを子どもたちを見ていて感じました。

イングリッシュキャンプ４　４年生　　９月２２日（木）

３つめは、エアプレインです。（グループによって順番は違います）
飛行機の座席に座り、フライトアテンダントさんとやり取りをします。空間が飛行機そのものなのでとても臨場感があります。フライトアテンダントさんがまわってくると、雑誌やブランケット等を自分の要望のアイテムを伝えます。目的のアイテムが届くとうれしそうでした。ちょっとした旅行の気分を子どもたちは味わっていました。

イングリッシュキャンプ５　４年生　　９月２２日（木）

午後は、グループワークやディスカッションを通して課題に取り組むプログラムに挑戦しました。
取り組んだプログラムは、「Shapes and Design」です。大きく２つのセクションに分れていました。１つは、２つの離れた間を渡るにはどうしたらよいかを、グループで考え発表をしました。アイデアなので、実現可能不可能は問わずに考えます。子どもならではの楽しいアイデアがたくさん出てきて、楽しみながらディスカッションしていました。
もう１つは、橋の制作です。骨組みや長さ、幅などを工夫し、丈夫な橋を作るにはどうしたら良いかを考え、グループ間でその強度を競いました。子どもたちは「Cube」「Piramiddo」「Purizumu」のどの形が強度が高いのか話し合ったり、コミュニケーションを取りながら制作を行ったりして橋を完成させました。最後にどれだけの荷重に耐えられるかおもりを一つ一つ増やしながら強度を確かめました。

イングリッシュキャンプ６　４年生　　９月２２日（木）